

家庭科

担当教員： XXXXXXXXXX

使用教材：教科書、ワークシート、タブレットなど

【学習目標】

・衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通し、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、これからの生活を展望してよりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1年	ガイダンス	A(1) 自分の成長と家族・家庭生活	B (1) 食事の役割 中学生の栄養の特徴	(2) 中学生に必要な栄養を満たす食事	夏休み	B(5) 生活を豊かにするための布を用いた製作	B(2) 栄養素の種類と働き 1日分の献立	B(3) 日常食の調理と地域の食文化 食品の選択・保存 日常食の調理：魚	冬休み	B(3) ・地域の食文化 ・日常食の調理：肉 ・日常食1食分の調理			学年計 35h
時間	1	3	3	4		5	11				8		
2年	ガイダンス	B(4) 衣服の選択 ・衣服の働き ・衣服の計画的活用 ・衣服の購入	B(5) 生活を豊かにするための布を用いた製作	B(4) ・衣服の手入れ ・洗濯	夏休み	B(5) ・消費者の自覚 ・販売方法と支払い方法 ・消費者トラブル ・消費者の権利と責任	C(1)(2) (3) 環境に配慮した消費生活 ・持続可能な社会を目指そう	冬休み	B(6) ・住まいの役割 ・生活行為と住空間 ・住まいの安全	・災害に備えた住まい方 ・健康で快適な住まい ・よりよい住生活を 目指して			学年計 35h
時間	1	4	5	4		4	7	4		4		2	
3年	ガイダンス	A(2) 幼児の生活と家族 ・幼い頃をふりかえる ・幼児の体、心の発達 ・幼児の生活と遊び	・生活習慣の習得		夏休み	A(2) 幼児の生活と家族 ・幼児の生活を豊かにするものをデザインしよう ・幼児とのふれあい「保育実習」 ・幼児のおやつ		冬休み	B(6) (3) 家族・家庭や地域との関わり	A(4) ・これからの私と家族			学年計 17.5h
時間	1	6				6	2			2		0.5	

○授業について

- ・チャイムが鳴る前に授業の準備をして席につきましょう。
- ・ノートには、ホワイトボードに書いたこと、先生や友達の発言、意見など気づいたことを工夫してまとめましょう。
- ・積極的に参加し、発表をしましょう。
- ・実習は、目的と方法を理解して、班員と協力し、安全に取り組みましょう。
- ・提出物の期限を守ってください。

○生徒の皆さんへ

- ・学習に必要なものは準備をし、忘れ物をしない。忘れたら、授業前に報告してください。
- ・分からない、できないところは、質問・確認をして学習、実習を進めましょう。

○生徒の授業における ICT の活用について

- ・実習の様子映像を見て、家庭で実践します。
- ・友人との意見交換に使用します。

○家庭学習はこのように取り組もう

- ・積極的に家庭の仕事を手伝い、自分の役割に取り組みましょう。
- ・長期休業中は、できることを決め、計画的に定期的に取り組みましょう。

○定期考査前はこのように取り組もう

- ・試験範囲の教科書をしっかりと読み直す。大切だと思うところに、マーカーを引き、自分なりにまとめてみましょう。
- ・プリントにまとめた内容を教科書と一緒に見直し、まとめ、繰り返し書いて、読んで覚えましょう。

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組み、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評価資料	定期考査 ワークシート 実技テスト	定期考査 ワークシート 実習カード 作品 レポート	定期考査 ワークシート 実習カード レポート

